

大謝名小のスタ場!!!!

2022, 8, 10 (水)
第16号
宜野湾市立
大謝名小学校
校内新聞

「スタ場」とは、「スタートの場」「スタディの場」「スターの場」を表しています。



お盆は、本土では、新暦（太陽を基準とした今のこよみ）で、7月13日～16日にする地域と8月13日～16日にする地域に分かれています。

一方、沖縄では、旧暦（月を基準とした昔のこよみ）の8月13日（ウンケー）から15日（ウークイ）として、お盆の行事があります。旧暦では、年によって日が違うので、毎年「今年のお盆はいつかな?」と調べたりします。時には、9月の始めにあたり、学校や職場がお休みになったりすることもあります。でも、月に基づいているので、ウンケーの日は十三夜の月、ウークイの日は十五夜の月が出ます。今年はウークイが8月12日（金）です。天気がよければ満月が見られますので、ぜひ月を見上げてください。

また、お盆については、おうちの考え方でやらないところもありますので、参考として読んでください。



十三夜の月



十五夜の月

【お盆のおそなえ物もさまざま】

本土と沖縄では、ぶつだんのおそなえ物もちがうようです。それぞれのいわれを調べてみても面白そうですね。（文責：玉村かおり）

本土のスーパーで売られていた「盆かざり」



ご先祖様が馬に乗って早く到着し、牛の背にお土産をのせてゆっくり帰るともいわれています。

ホオズキは、ご先祖様の足元を照らすあかり。トウモロコシやインゲンマメ、サツマイモなどの夏野菜をかざる地域もあります。



一般的な沖縄のぶつだんのおそなえ物



左右のさとうきびは、ご先祖様のつえ（グーサン）とされています。



メドハギという植物の茎を切り「ソーローメシ」として、おはしにします。

エイサーや盆踊りもお盆行事のひとつです。